

豊田合成の経営資本 -70年以上の歴史を積み重ねて培ってきた経営資本-

経営資本は持続的な企業価値向上に向けた大切な源泉になります。

豊田合成は経営理念に基づき価値創造の循環を繰り返しながら経営資本を培い、先読みした事業機会やリスクへ適切なタイミングで資本を投入していきます。



人的資本

従業員数

38,942名

企業の進化と成長を支えるダイナミズムに満ちた「高分子型組織」へ変革

当社は世界16カ国・地域、グループ62社で事業展開をしています。国籍・性別・年齢・ライフスタイルなどの異なる多様な価値観や才能を持つ従業員の個性やパワーを引き出し、有機的な結合により新たな創造性やパワーを生み出し、ダイナミックな「高分子型組織」の実現を通じて、持続的な進化と成長を目指していきます。

- 海外従業員比率:75.7%
- ローカル幹部比率:32%
- 女性管理職(単体):33人
- 中途採用者管理職比率(単体):31.3%

ダイバーシティ&インクルージョン [P.62](#)



製造資本

拠点数

62社

(2023.7.31)

グローバルネットワークとゴム・樹脂の知見を活かして世界中のお客様へ「安心・安全」「快適」「脱炭素」を提供

世界中のお客様のニーズにタイムリーにお応えできるよう、各地域に密着した営業・技術体制とグローバルで最適な生産・納入体制を整えています。加えて、70年以上培ってきた自社の強みである「ゴム・樹脂の知見」を活かし、工法や生産設備を革新的に進化させ、モノづくり力を高めています。

ICP(インターナル・カーボンプライシング)を導入し、地球環境と経済活動のバランスを踏まえ、投資判断しています。

- 設備投資費:488億円
- CO₂排出量削減(単体):△32.2%(¹⁵年度比)

競争優位性 [P.15](#)



知的資本

研究開発費

342億円

高分子の可能性を追求し 唯一無二な研究開発力を磨きあげ競争力を一層高める

クルマの様変わりに伴う変わりゆく未来を見据え、社会やお客様のニーズを先読みし、提案できる技術力を持ち合わせていくことが重要です。研究開発力は企業成長の源泉であり、直近3カ年で約1,000億円の研究開発費を投入し、高分子の可能性を追求した、新規・既存事業の研究開発を推進しています。IPランドスケープなどを活用し新規事業開発の意志決定の正確性とスピードアップを図り、競争優位性をさらに高めています。

- 開発・技術員(単体):2,293人
- 保有特許数:4,835件

財務・非財務ハイライト [P.96](#) 競争優位性 [P.15](#)

研究開発 [P.30](#) 知的財産戦略 [P.36](#)